

## コンセプト

近年、建築産業性の長が叫ばれ、長い年月が経っている、製材、伐出経路の上昇に加えて、木材価格の高騰。こういった状況を解るだけの生産性の向上が建築経営には必須となり、最近ではFSCの森林認証取得等の、環境保全の観点も加えられた経営の組みが活発になっている。

木材加工工程、流通、販売ラインを合理的に確立した上で、

消費者需要の安定化を図るための強力な商品が必要であると考え、

従来の加工法を基本としたパネル化による台座化工法の住宅モデル

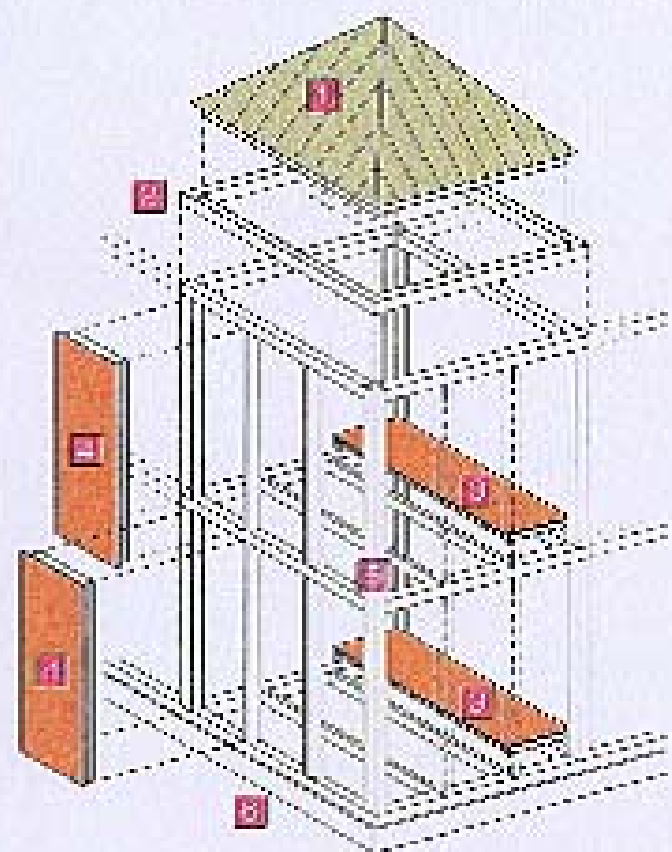
を提案する。

# 想定外の家

## メリット

- 出来るだけ多くの部分を出来るだけ近くにある材料でつくる
- 従来の加工法に基づく合理化手法
- 材料が再利用可能な工法
- 取付けが容易な工法
- 取付け簡便：想定外なし
- 原産材需要の拡大と安定化
- 社会性、持続性のある原産材利用の枠組みの形成
- 持続可能な森林材利用システム、環境保全の支援
- 付加価値への貢献性
- 多様な気候の気候に対応

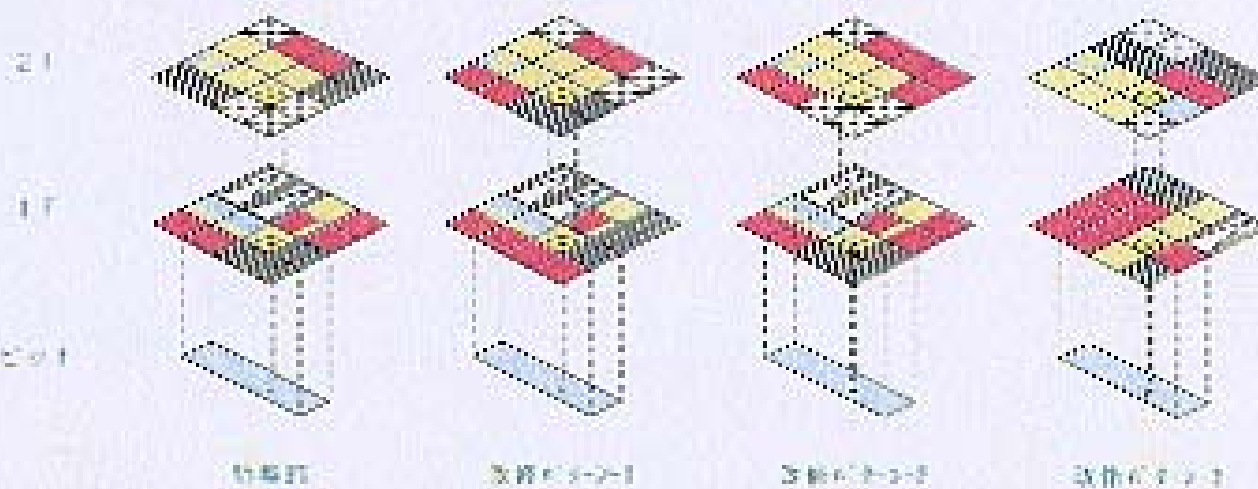
## モジュールユニットの構成

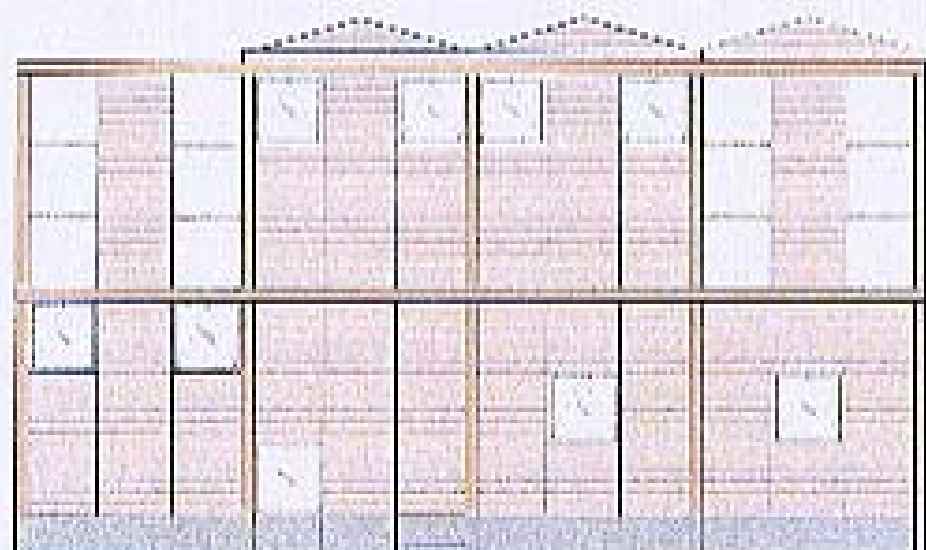


- 1 屋根ユニット  
・標準1階建て用・2階建て用・3階建て用  
 ・標準1階建て用・2階建て用・3階建て用の標準的な屋根ユニット
- 2 壁  
・標準的な壁ユニット
- 3 窓パネル  
・標準的な窓パネル（標準的な窓）  
 ・標準的な窓パネル（標準的な窓）・標準的な窓パネル（標準的な窓）
- 4 窓パネル  
・標準的な窓パネル（標準的な窓）  
 ・標準的な窓パネル（標準的な窓）
- 5 床板  
・標準的な床板（標準的な床）  
 ・標準的な床板（標準的な床）
- 6 基礎  
・標準的な基礎（標準的な基礎）
- 7 窓枠  
・標準的な窓枠（標準的な窓枠）
- 8 窓枠  
・標準的な窓枠（標準的な窓枠）

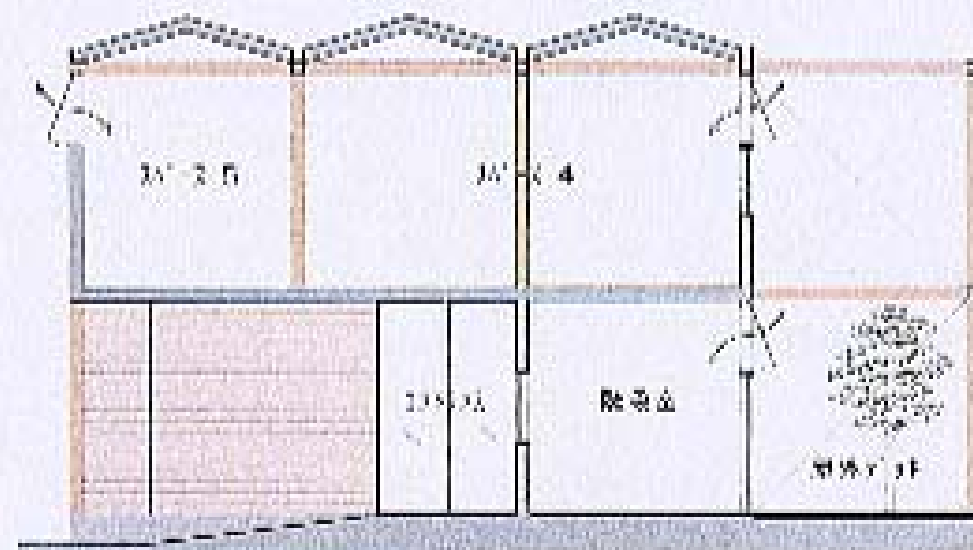
## 想定外を想定したシステム

現代において、同じ家族構成でひとつの住居の寿命が終わるといふのは、大変に少ないケースと言える。そして、周辺環境も変わり、気候も変化しつづける。本計画は各地域に2700のモジュールの組み合わせをスケルトンとして提供することで、従来の自由な建築を可能にするシステムを提案する。

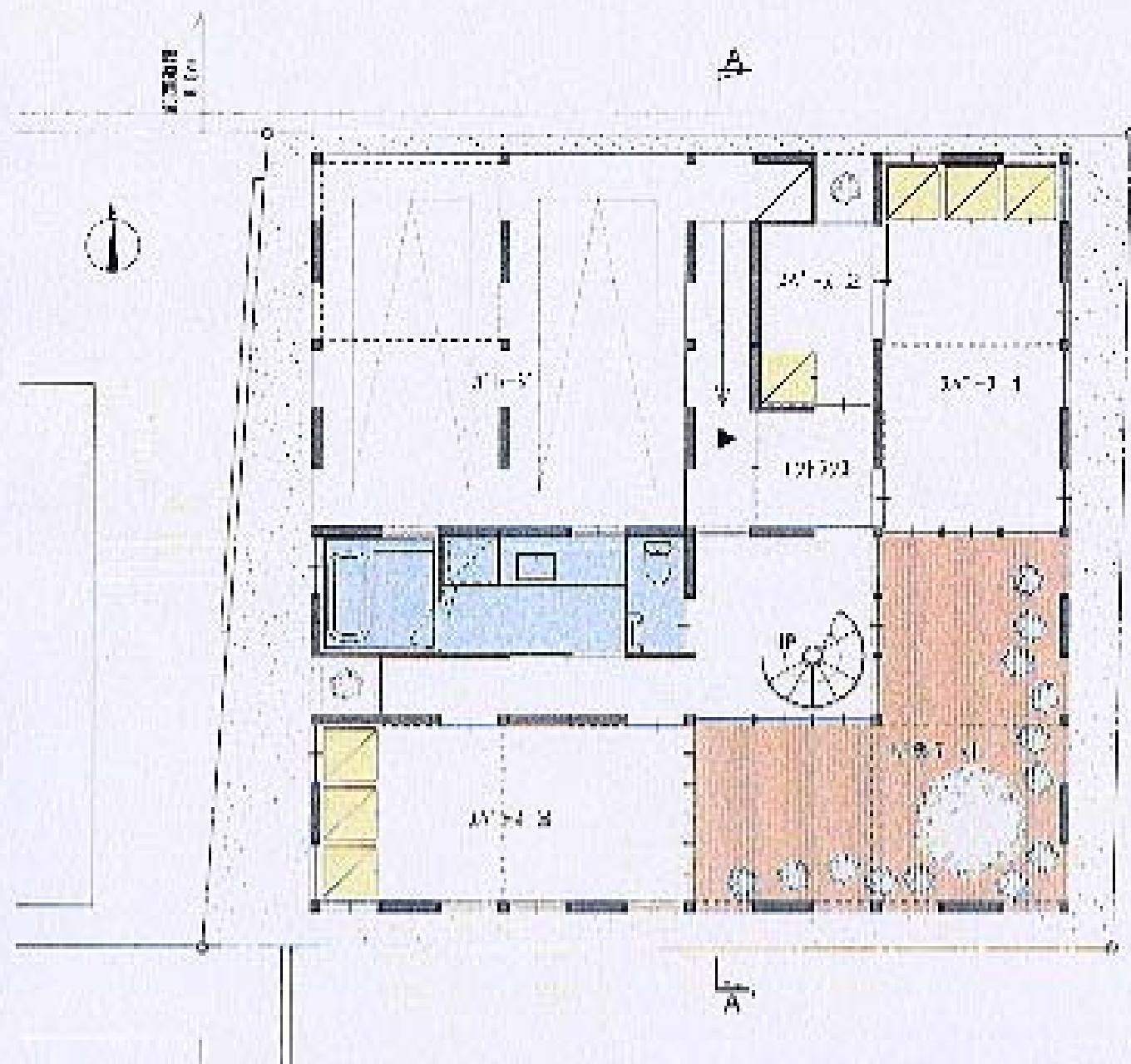




北側  
立面図

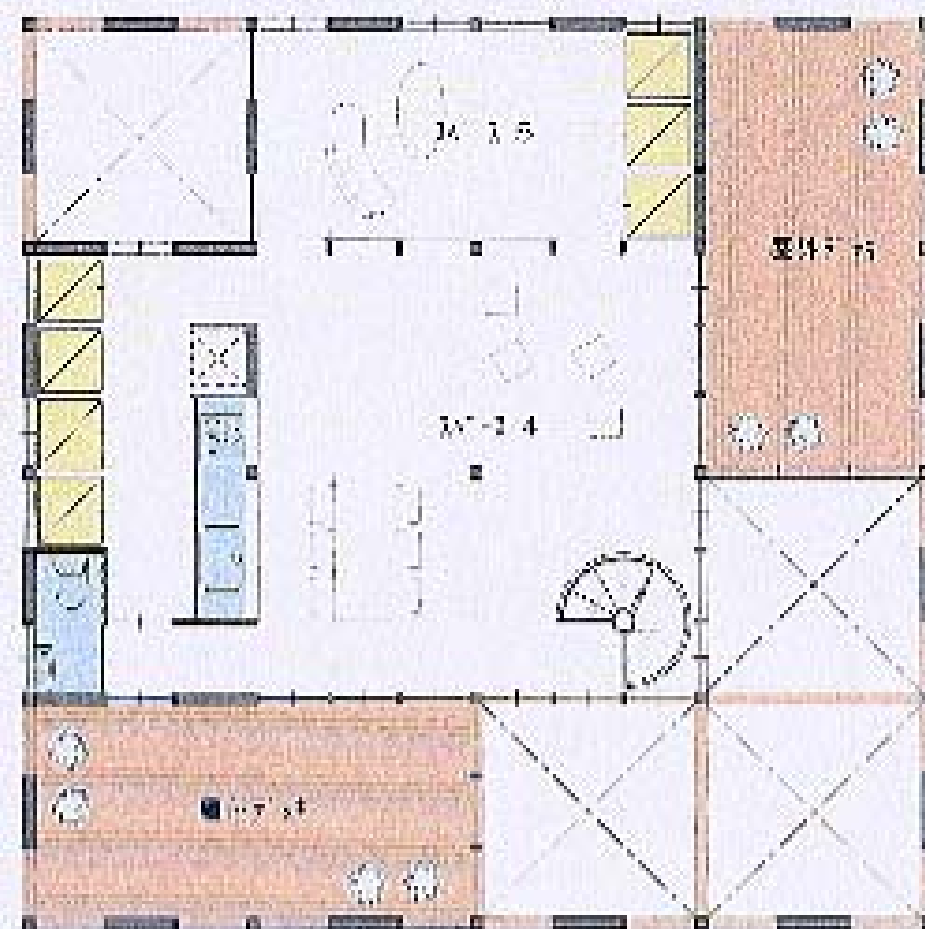


AA'  
断面図



1 階  
平面図

建築面積 48.83㎡ (50.11坪)  
 延床面積 119.07㎡ (51.20坪)  
 遮日率 51.30% ≧ 40%  
 ◎ 採光 94.00% ≧ 80%



2 階  
平面図

設備器具の寸法 1/20  
 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10